



ロータリーは  
分かちあいの心

国際ロータリー第2630地区

# 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2007～2008年度 高山中央RC会長テーマ

第730回「**戮 力 協 心**」 H19・10・15

平成19年10月15日(月)第730回例会

## 高山3RC 合同 ガバナー公式訪問例会

12:30～ ひだホテルプラザ  
ホスト 高山中央RC

〈出席報告〉

本日の出席…34名 出席率…80.95%  
前々回の補正…42名 出席率…100%

司会進行 高山中央RC幹事 永家 将嗣

〈点 鐘〉高山中央RC会長 松之木 映一  
〈ソング〉奉仕の理想

〈ゲスト紹介〉高山中央RC会長 松之木 映一  
国際ロータリー第2630地区

ガバナー 田 中 穂 子 様

国際ロータリー第2630地区

代表幹事 小豆原 まき子 様

国際ロータリー第2630地区

岐阜県濃飛分区ガバナー補佐 北 村 勝 様

〈地区委員紹介〉高山中央RC会長 松之木 映一  
国際ロータリー第2630地区

ロータリー財団奨学全委員長 桑 月 心 様

国際ロータリー第2630地区

地区拡大増強委員長 鶴 田 広 喜 様

国際ロータリー第2630地区

ロータリー財団学友委員 小 森 丈 一 様

国際ロータリー第2630地区

環境保全委員 新 谷 尚 樹 様

国際ロータリー第2630地区

インターアクト委員 若 田 一 博 様

〈会長の時間〉高山中央RC会長 松之木 映一

〈出席報告〉久々野出席ニコニコ委員長

〈ニコニコ報告〉久々野出席ニコニコ委員長

〈歓迎の挨拶〉高山RC会長 直井 憲治

〈ガバナー紹介〉

国際ロータリー第2630地区

岐阜県濃飛分区ガバナー補佐 北 村 勝

〈ガバナー挨拶〉

国際ロータリー第2630地区ガバナー 田中 穂子

〈謝 辞〉高山西RC会長 三宅 信弘

〈点 鐘〉高山中央RC会長 松之木 映一

〈ガバナー挨拶〉

国際ロータリー第2630地区ガバナー 田中 穂子



こんにちは 私、これでもう公式訪問も数クラブを残すだけで、ほぼ終わりに近づいてきております。これで高山は2度目になります。9月にIMにお招き頂きましたが大変印象深い会でした。勉強あり。そして素晴らしい親睦の催しとその後行われ地区大会における晩餐会のような記憶が、ずっとなんか頭の中にあります。

さてガバナーの責務として行われますこの公式訪問というのは、ガバナーしかしてはいけないそうです。それはなぜかと言いますと、RI会長の代弁者として各クラブに派遣されているからです。

そしてそれは国際協議会に於てRI会長の方針、思い、それに先立ちロータリーとは、真のロータリーとは、そして真のロータリアンとはその他ポール・ハリスから始まる精神哲学、それと共に発展してきましたこの巨大な組織を支える組織管理原則、この2つをどのようにしてうまくバランスを取りながらクラブを運営していくか、この巨大な組織をうまく伸ばしていくか、伸ばすという事はポール・ハリスが最初から言っております。

世界平和の構築、世界の平和のため世のため人のため

創 立 1991年5月20日

- ◆例会日 / 毎週月曜日・PM12:30～
- ◆例会場 / ひだホテルプラザ3F・☎(0577)33-4600
- ◆事務局 / 高山市花岡町1-15 丸越商事4F  
/ ☎(0577)38-0730 / FAX (0577)38-1488  
/ E-mail: r112 http://www17.ocn.ne.jp/~t-c/rc/
- ◆会 長 / 松之木 映一 ◆幹 事 / 永家 将嗣

### 四つのテスト

- 言行はこれに照らしてから
- 1 真実か どうか
  - 2 みんなに公平か
  - 3 好意と友情を深めるか
  - 4 みんなのためになるか どうか

のために私共の奉仕事業はあると言うことをしっかりと国際協議会で教えられて参りました。それを全部皆様方にお話するわけにはいきません、そしてそうする必要もないと思います。

今朝ほどの会長・幹事さんの懇談会の中で、北村ガバナー補佐さんが既に訪問を終えて、一つ一つのクラブの様子、色々の事をご報告頂いております、本日は本当に面と向かってそのお一人お一人の声を色々お話をさせて頂きました。本当に素晴らしい活動をしていらっしゃる皆さんです。一から話すことは何も無いと思います。

ただRI会長が今年のテーマとしてロータリーは分かち合いの心というふうに掲げられました。これについてお話ししたいと思います。

私どものクラブの公認会計士の奥さんが昼食を共にしながら「ねえ地獄と極楽の違いって判かるっ」とおっしゃったんです。私は突然だったのでなんと答えたらよいか判らなかつたんですが、その方の説明では、「地獄はね、大きなホールの真ん中に大きなテーブルがあり、テーブルには盛りだくさんのあらゆる食べ物があるそうです。そしてその横にながーいお箸が置いてあって、人々が一生懸命に食べようとしています。でも持てず、手つかみで、ものすごい形相で我先に食べている様子が地獄」で極楽の部屋を見ると「同じセッティングなんですけど静かに整然とみんながニコニコして食べているそうです。よく見るとながーいお箸を使っています。自分では口に入りませんから互いに向き合った向い側の人々に食べ物を食べさせ合っているこの様子、みんなが静かに平和に嬉しそうに和やかにしている、この様子が極楽です」と言うようなことをおっしゃいました。自分さえ良ければいいという考えと、自分より先に他人のことを考える、そして実行に移すという考え、これもなんだか「分かち合いの心」に似ているなあという気がいたしました。

昨日2度目の高山訪問を致します時に、54個あるトンネルをくぐりぬけて最後のトンネルをくぐりました時に最後のトンネルの手前まではなんだか昔話に出て来るような山々、山里本当にのどかな様子を感じながら最後のトンネルをくぐりました。そしてそこを出たとたん高山という表示がありまして終点という文字が飛び込んで参りました。その沿道両端を見ますとなんかちがうもう一つトンネルの先の景色とは本当にちがう何かを感じました。静かで、そしてなんとなく品のあるなんともいえない山脈さえも違ってました。人家さえも違ってました。そんな気持ちを持ちながら昨夜こちらに到着いたしました。

そしてその山々を見ながら私の大変尊敬する外科医の先生

のお話を思い浮かべてしまいました。たぶん皆様もご存知だとは思いますがネパールの大変貧しいだけれども医者のいない地域で18年間医療活動を続けていらっしゃる岩村のぼる先生です。ある時貧困で結核がとても悪い状態の患者さんを山を越えて病院へ運ばなければならない時にそういう時があったそうです。困っている時にネパール人のポーターが通りかかり、その患者さんを黙って背負って下さったそうです。その患者さんを背負い3日間歩き続けてくれたお陰で、山を越えることができたそうです。岩村先生は感謝をされお礼を渡そうとするとポーターは生きると言う事は弱い人と分かち合うことですからそれはいいですねと言われたそうです。岩村先生は素晴らしい感動的な言葉だろうと思われ、他人のために何かをする他人に思いやりの心をかける、それこそ本当の思いやり、本当の思いやりを分かち合う心ではないかな、それもネパールという険しい山でのことでした。

この高山にも素晴らしい美しい山々があります。そういう所で生まれ育ってそして生きて、自分より弱い者たちへの支援を奉仕を心おきなく日夜やっっているロータリアンの皆様その方達がどんな事業をなさろうとも、どんなプロジェクトを組んでどんな奉仕作業をしていらっしゃるうとも、それはきっとこの分かち合いの心に浴ったものであるに違いないということをおは今日この会長・幹事会を通じてしみじみと感じたことです。これからはもうどうということも願っております。

先日郡上八幡の方へも行って参りましたらこちらも本当に美しい水のきれいな所です。そして高山もこの美しい山々から流れて来る美しい水があります。

苦しい時、嫌な時、対立しそうな時そんな時私もよく水のようにならなまきというふうに自分に言い聞かせることにしております。それは水は本当は弱いもので、まあいい入れ物に入れればまあなくなり、四角い入れ物に入れれば四角くなって争おうとはしません。そして誰もが嫌がる高さより低きに流れていきますでも、水は何よりも強いものを持っています。岩をも砕く強い力です。その強さは高さから低きに流れるがごとくこの謙遜きそれから不浄、汚れを清めるそして争いをしない、敵がない、そういう心で貢献をする誰かを助ける、誰かといものを分かち合うということ、これは今年度のRI会長がおっしゃった、大きな大きな事をするのも大切であるけれど、多額の寄附を財団に下さるのも大事であるけれど、誰も気づかないような小さなことそういうことを一つ一つ廻りで、地域で、ニーズがある所へ手を差し伸べる。

そしてそれが多く集まれば本当に大きな愛を分かち合う

#### (ニコニコBOX)

美しい山並に囲まれた、伝統高いこの高山の地に伺わせて頂きました。

本日の公式訪問よろしくお願ひ申し上げます。

国際ロータリー第2630地区

ガバナー 田中 穂子さん

本日は大変お世話になります。

国際ロータリー第2630地区

地区代表幹事 小笠原 まき子さん

本日は大変お世話になります。

各クラブの益々の発展を祈念いたします。

飛分区分ガバナー補佐 北村 穂さん

国際ロータリー第2630地区ガバナー 田中 穂子様、国際ロータリー第2630地区代表幹事 小笠原 まき子様、

飛分区分ガバナー補佐 北村 穂様のご来訪を歓迎申し上げます。

この一年間のご指導をよろしくお願ひ致します。

高山RC会長 藤井 孝治さん

高山西RC会長 三浦 俊弘さん

高山中央RC会長 松之本 新一さん

10月7日掲載出来なかった分です。

辰ちゃん、様ちゃん、夜な夜なご声援ありがとうございます。前年のりんごを食べてしまったアダムとイブは神様から「労働」という罰を与えられたと言う事ですが、夜な夜な労働を強いられる私などはさしずめ「極悪人」でしょう。そんな事を思っていると日本の神様に罰を与えられてしまひましょ。

健康で、適度な労働をこなせる事に感謝しながら、業よせ、業きんとんをよろしく。 中野 孝太郎さん

ことになるというふうなお話で、この分かち合いの心を皆でわかって下さいと言われました。

〈会長の時間〉松之木 映一会長



ストレッチや柔軟体操を行う場合、この動作はこの筋肉とこの筋を伸ばす為のものだということを意識するとしないとではその効果に大きな差が出ると言われています。このことは運動に限らず仕事でもただ漠然と指示されるままに行うのと、何の為にということ意識して、理解して行うのとでは結果がまったく違ってきます。ロータリー活動でもRI会長賞に挑戦するので、この項目は是非クリアしたいのでと意気込みを示すことで各委員長はじめ委員会メンバーが張り切って行動してくれ、色々な例会が企画されることでクラブが盛り上がり元気な活力あるRCになると確信しています。ポリオ撲滅の募金、ロータリー財団奨学金、ロータリー米山奨学金の寄付金をお願いするにも目的を明確にすることで会員の理解が得られると思います。

今、地球温暖化が大きな社会問題となっていますが個人で出来る事は「省エネ」という言葉に行き着き省エネのほとんどがガソリンの節約関係と、節電関係のものに分けられると思います。自動車の空ふかし、アイドリングはやめ、法定速度を守り、急発進、急ブレーキを避け、エアコンの使用をなるべく控え、部屋の冷暖房の温度設定を見直し、風呂の残り湯の使い方、買い物袋、過剰包装を避ける等が上げられると思います。

会社や組織では京都会議で採決された京都議定書で二酸化炭素等6つの温室効果ガスの排出削減義務があります。それぞれ出来ることから実行することで地球温暖化防止、その他色々な環境問題に対処出来ると思います。

この出来る事から実行するとの意味も含めて我がクラブでは活動費としてお金をを出している会の活動内容を再度把握するために各委員長、水家幹事、私とで出来るだけ出席し、会員に報告し、活動費な会にはクラブ全会員でもり立てで行ければと思います。しかしあくまでも会員に負担がかからないよう会員の理解を得た活動でなければクラブは盛り上がりません。

8月18～19日に高山市青少年育成市民会議の主催する「少年野外活動」が国立乗鞍青少年交流の家キャンプ場で「将来のリーダーを育てる」という主旨のもと小学生男女18名の参加で行われ、テントの張り方、ナタの使い方、野外炊飯実習、ロープワーク等礼儀正しく指導され、市民会議のメンバー、ボーイスカウト等色々なボランティアの活動で成り立っている事を体験してきました。

6月24日は丹生川文化ホールで、「高山市少年の主張コンクール」があり市内中学校から選抜された生徒のスピーチで、家庭、学校の環境問題について思う事やいじめをなくすには、友達との関わり方、研修旅行で広島へ行って体験した事等それぞれ素晴らしいスピーチでしたが私が一番

印象に残ったのは、カンボジアに今も埋められている地雷の話でした。

少年を含む多くの人々が地雷で手足を失っている。それでも元気に生活している現況の中、私達出来る事は何かと考えたそうです。地雷撤去には大変なお金がかかる事がわかったのでまず募金集めから始めたのですが、自分達の特技を活かした集め方で集めようとチャリティコンサートを開催しPTAをはじめ住民も巻き込んで何とか協力していきたい、とのスピーチには大変感動しました。

我がクラブも出来る事から一生懸命に取り組んでいきたいと改めて思いました。

〈歓迎の挨拶〉高山RC会長 直井 憲治



皆さん今日は 本日は田中ガバナー、小笠原地区代表幹事、北村ガバナー補佐を始め地区役員の皆様には大変お忙しい中、高山3クラブ合同ガバナー公式訪問例会にご出席を頂き深く感謝を申し上げます。

また田中ガバナー様、小笠原地区代表幹事様には9月24日に行われました遊飛分区分区インターンティ・ミーティングと本日のガバナー公式訪問と2回にわたり遠方の高山までおこし頂き誠にありがとうございます。

先ほど10時30分～12時まで会長・幹事懇談会が行われその中でロータリーの適切なアドバイスを受けることが出来ました。今年度残りあと8ヶ月間の活動の参考にしたいと思います。後ほどガバナーより卓話を頂きますが会員の皆様方にもロータリー活動に役立つかと思えます。これからたくさんの方の行事がありますかどうぞご自愛下さる様お願い申し上げますが簡単ではございますが歓迎の挨拶とさせていただきます。



10月1日号で掲載出来なかった分です。

〈お祝い〉

- 会員誕生日  
岩垣津 亘さん 829年8月26日
- 夫人誕生日  
谷口 欣也さん とも子さん 8月4日  
道下 利一さん 智 美さん 8月10日  
針山晴一朗さん ゆかりさん 8月25日  
溝際 清嗣さん 恵 美さん 8月25日  
長瀬栄二郎さん まり子さん 8月28日

〈会報委員会 渡辺 修治〉